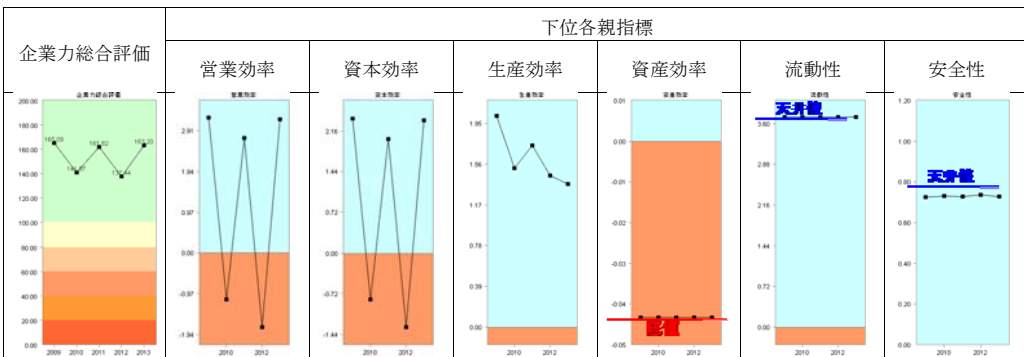


今回は、株式会社島精機製作所を分析しました。(株)島精機製作所は世界に誇る日本の編み機メーカー。現社長島正博氏が、昭和36年、和歌山市に資本金100万円にて三伸精機株式会社を設立し、手袋編機用半自動装置の製造販売を開始したことに始まります。島社長は昭和12年3月生まれの76歳、もう52年も社長を務めておられます。



企業力総合評価は、165.09→141.07→161.82→137.44→163.20と推移しています。高い評価ではありますが、乱高下しています。その原因は、営業効率、資本効率の動きの影響が強いようです。また、やや悪化トレンドにあるのは生産効率が影響を与えています。

営業効率（儲かるか）は青・赤・青・赤・青と激しく悪化・改善をしています。赤信号領域に入ったら、翌期にちゃんと青信号領域に戻っているの、その点は評価できますが、それにしても何が起きているのでしょうか。気になります。

資本効率（資本の利用度）も、ほぼ同じ動きをしています。

生産効率（人の利用度）は悪化トレンドです。

資産効率（資産の利用度）は底値です。投資を活発にしている、総資本回転期間が38か月もあり、非常に長いです。通常は12か月以上は否とされる指標です。それでも営業効率が天井値にあるなら積極投資として評価できるのですが、ここ5年は営業効率が乱高下していますから、投資の不調と考えられます。

流動性（短期資金繰り）は天井値です。短期債務に対する支払原資は十分にあります。

安全性（長期資金繰り）も天井値です。自己資本比率は83.99%（つまり負債は16.01%）です。固定比率は77.29%ですから、固定資産<自己資本となっており、固定資産は全て自己資本（純資産）で賄われています。

営業効率を詳しく見てみましょう。

単位:千円・%

	2009	2010	2011	2012	2013	4年増減
売上高合計	48,970,000	36,874,000	42,781,000	37,327,000	34,970,000	-14,000,000
売上総利益	24,652,000	14,139,000	19,195,000	14,433,000	12,212,000	-12,440,000
売上高総利益率	50.34	38.34	44.87	38.67	34.92	-15.42
営業利益	8,529,000	652,000	5,909,000	884,000	-508,000	-9,037,000
売上高営業利益率	17.42	1.77	13.81	2.37	-1.45	-18.87
経常利益	4,815,000	149,000	2,840,000	-212,000	4,170,000	-645,000
売上高経常利益率	9.83	0.40	6.64	-0.57	11.92	2.09
当期利益	1,768,000	-1,883,000	772,000	-640,000	1,757,000	-11,000
売上高当期利益率	3.61	-5.11	1.80	-1.71	5.02	1.41

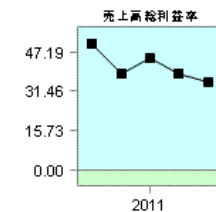
青字:改善 赤字:悪化

表の右端の列に4年間の増減額を示しています。売上は14,000百万円(28.59%)減少しました。売上総利益は12,440百万円減少していますから、売上減少額の88.86%の売上総利益が失われたこととなります。

2013年は営業利益がマイナスですから、来期は必ず、またプラスにしなければいけません。売上高経常利益率は2.09%増、売上高当期利益率は1.41%増と改善しています。営業のマイナスを財務で取り返しています。こんなことが可能なのは、過去にたくさん利益を上げ、法人税を納めて、利益剰余金を積み上げてきたからです。業績が厳しくても、過去に蓄積してきた体力でカバーできています。

売上高総利益率は2009年には50.34%もあり、素晴らしい製品を生産してきた証拠です。

悪化したとはいえ2013年は34.92%あります。



次に、生産効率を見てみましょう。

単位:千円・円(1人当り)

	2009	2010	2011	2012	2013	4年増減
総従業員数	1,708	1,686	1,730	1,727	1,736	28
売上高合計	48,970,000	36,874,000	42,781,000	37,327,000	34,970,000	-14,000,000
1人当たり売上高	28,670,960	21,870,700	24,728,902	21,613,781	20,144,009	-8,526,951
売上総利益	24,652,000	14,139,000	19,195,000	14,433,000	12,212,000	-12,440,000
1人当たり売上総利益	14,433,255	8,386,121	11,095,376	8,357,267	7,034,562	-7,398,693
経常利益	4,815,000	149,000	2,840,000	-212,000	4,170,000	-645,000
1人当たり経常利益	2,819,087	88,375	1,641,618	-122,756	2,402,074	-417,013

売上高が48,970百万円から34,970百万円に減少したのに、従業員数が1707人から1736人に増えています。そのため1人当たり売上高が28,670千円から20,144千円に悪化しています。減収時に増員というのは考えにくいです。想定外の状況への人事対応を誤ったのでしょうか。それでも2013年1人当たり経常利益が2,402千円あるのは素晴らしいです。

**まとめ**

島精機製作所はメカトロニクス技術とコンピュータ技術に、デザイン提案力をプラスして独自の製品を提供する超優良企業です。それが今ターニングポイントを迎えているようです。

**編集後記** 今年も残りわずかとなりました。どんな1年でしたか。Merry Christmas として良いお年を。

文責MS

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4-9-21 SARUKIビル4F 猿木真紀子税理士事務所

Tel. 06-6631-4570 Fax. 06-6631-7970 info@saruki-tax.jp http://www.saruki-tax.jp